

### 令和元年度 教育活動アンケート(生徒)

◎そう思う ○どちらかといえばそう思う △どちらかといえばそう思わない ×そう思わない ?わからない

アンケート項目	評価	1年	2年	3年	全校	肯定的評価
学校のめあてや目標を知っている	◎	51%	28%	44%	41%	79%
	○	42%	39%	33%	38%	
	△	4%	1%	12%	9%	
	×	1%	8%	1%	3%	
	?	0%	10%	7%	6%	
進んで学習に取り組んでいる	◎	36%	26%	43%	35%	74%
	○	46%	38%	33%	39%	
	△	8%	15%	15%	13%	
	×	7%	13%	4%	8%	
	?	1%	4%	1%	2%	
授業は、わかりやすい	◎	41%	18%	37%	32%	79%
	○	46%	47%	47%	47%	
	△	9%	17%	10%	12%	
	×	1%	9%	1%	4%	
	?	1%	5%	3%	3%	
家庭で宿題や課題等家庭学習に励んでいる	◎	57%	53%	60%	57%	81%
	○	29%	20%	25%	25%	
	△	8%	14%	6%	9%	
	×	4%	9%	4%	6%	
	?	0%	1%	2%	1%	
友達を大切にしている	◎	75%	75%	83%	78%	92%
	○	17%	15%	11%	14%	
	△	3%	2%	1%	2%	
	×	1%	0%	0%	0%	
	?	2%	4%	3%	3%	
自他の命を大切にし、感謝の気持ちを持って生活している	◎	59%	58%	72%	63%	89%
	○	33%	27%	19%	26%	
	△	4%	9%	1%	5%	
	×	1%	3%	2%	2%	
	?	1%	0%	2%	1%	
健康に気をつけて生活している (食事、運動、睡眠)	◎	63%	45%	48%	52%	83%
	○	25%	36%	32%	31%	
	△	9%	10%	11%	10%	
	×	2%	3%	4%	3%	
	?	0%	1%	2%	1%	
先生方は自分の良さや頑張りを認めてくれる	◎	48%	31%	44%	41%	79%
	○	30%	45%	38%	38%	
	△	2%	12%	6%	7%	
	×	1%	4%	3%	3%	
	?	16%	4%	5%	8%	
先生方はいじめがあった時よく話を聞いて対応してくれる	◎	69%	52%	55%	59%	83%
	○	19%	30%	23%	24%	
	△	3%	3%	6%	4%	
	×	2%	7%	3%	4%	
	?	5%	5%	11%	7%	
学習や生活で困ったことがあった時、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる	◎	66%	54%	50%	57%	84%
	○	22%	28%	31%	27%	
	△	4%	4%	3%	4%	
	×	1%	8%	1%	3%	
	?	4%	3%	10%	6%	
事故にあわないように気をつけて生活している	◎	78%	75%	71%	75%	91%
	○	15%	13%	21%	16%	
	△	4%	7%	2%	4%	
	×	1%	0%	0%	0%	
	?	0%	2%	3%	2%	
学校の施設・設備は整っている	◎	45%	38%	37%	40%	77%
	○	44%	38%	30%	37%	
	△	3%	11%	13%	9%	
	×	5%	5%	7%	6%	
	?	1%	4%	9%	5%	
保護者や地域の方と行う教育活動は充実している	◎	35%	26%	42%	34%	66%
	○	33%	36%	27%	32%	
	△	7%	18%	9%	11%	
	×	2%	7%	6%	5%	
	?	17%	10%	12%	13%	

生徒を対象に実施した、アンケートの結果をお知らせします。質問事項の内容については文言の違いはありますが、保護者の皆様と共通です。
アンケート結果を昨年と比較しますと、傾向として大きな変動は見られませんでした。肯定的評価(そう思う、どちらかといえばどちらかといえばそう思う)が5ポイント以上、上昇したのは、教育方針への理解(+5ポイント)、良さや頑張りを認める指導(+7ポイント)、いじめへの対応(+10ポイント)、困ったときの対応(+5ポイント)で、今年度特に力を入れた内容を反映したものと捉えました。
一方、否定的評価(そう思わない、どちらかといえばそう思わない)については、5ポイント以上、下降した項目はありませんでしたが、最も高かった「保護者や地域の方と行う教育活動」(-4ポイント)については、新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」の観点から、キャリア教育(総合的学習)の工夫・改善に努める必要性を感じています。
学習面について、昨年度までは、学年が上がるにつれて「進んで学習に取り組む」生徒が多くなる傾向にありましたが、今年度は学年間に差異が無く、1年生の段階から「進んで学習に取り組む」と回答している生徒の割合が高くなりました。また、「学校のめあてや目標を知っている」と回答している生徒ほど、「進んで学習に取り組む」、「授業もわかりやすい」と回答している生徒の割合が高くなる傾向にあります。このことは、学校として生徒につけたい力を明確にし、
「知・徳・体」をバランスよく育む教育活動を展開していくことが、結果として「主体的に学ぶ生徒の育成」ひいては学力向上につながっていると捉えています。
今回の結果を精査・検証し、印西中学校がより一層発展していくよう、全教職員一丸となって、教育の質の向上に努めてまいります。

文責 校長 鈴木 祥仁